

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 139 号	氏名	石田 豊
学位審査委員	主査 原 宜興 副査 根本 孝幸 副査 齋藤 俊行		
論文審査の結果の要旨			
1 研究目的の評価 本研究は、 <i>Porphyromonas gingivalis</i> の産生するリジン特異的システインプロテアーゼ（リジルジンジパイン）の活性中心の同定について示したもので、目的は十分に妥当である。			
2 研究手法に関する評価 活性中心には2つのシステイン残基（476 番目および 477 番目）の活性中心を同定するために、システイン残基をアラニン残基に置換した変異体を作製し、分子生物学的解析を行っており、研究手法も妥当である。			
3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、477 番目のシステイン残基が必要不可欠であり、476 番目のシステイン残基は活性発現には、大きく影響しない事等の新知見が含まれており、今後の歯周病基礎研究への進展が大いに期待される。			
以上のように本論文は歯周病基礎研究に貢献するところが大であり、審査委員は全員一致で博士（歯学）の学位に値するものと判断した。			